

地域のために一緒に活動しませんか？

令和4年度は民生委員・児童委員の一斉改選が行われます

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱を受け、地域の身近な相談相手として、支援が必要な人を適切な機関につなぐ役割を担っています。

町では、随時、民生委員を募集しております。興味のある方はぜひお問い合わせください。

【お問い合わせ】
福祉部 福祉課 社会福祉係 ☎945-4791
西原町社会福祉協議会 ☎945-3651

第一次西原町地域福祉計画・第四次西原町地域福祉活動計画を策定しました！

2月14日(月)に町地域福祉計画策定委員会の諸見里安知委員長より、町長及び町社会福祉協議会長へ第一次西原町地域福祉計画・第四次西原町地域福祉活動計画(案)に対する答申書が手渡されました。

諸見里委員長は、「策定委員会で出された意見をもとに答申書としてとりまとめました。行政と町社会福祉協議会が一体的に策定した計画であり、今後さらに連携して地域福祉の向上及び推進を図ってほしい。」とお話がありました。

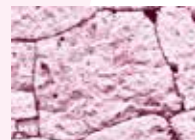
崎原町長は、「町の福祉部門の上位計画です。これから5年間、この計画を基に着実に福祉施策を実施していきます。」と述べました。

町は、町社会福祉協議会と協力し、町民・福祉関係者等の連携体制のもと、福祉のまちづくりを進めていくことを目指します。

【計画の基本理念】
「みとめあい ささえあい 感謝の絆でつながるまち 西原町」



お問い合わせ 文化課文化財係 ☎944-4998



①東江御殿石牆の石



②今回頂いた石が積まれていた塀



③サンゴ石に類すると思われる石(②の石塀拡大)

そこで、町民のみならず、町民のみなさまにお願いがあります。現在入手困難な写真①・③のような石が使われている石塀やお墓等の石造物を所有している方で、近い将来取り壊しを行うなどの予定がありましたら、この石を内閣御殿の整備のために譲り受けたいと考えています。ちなみに、整備に必要な石材はまだ不足しているのが現状です。

本町では、本年度から内閣御殿(国指定史跡)の中心的施設である東江御殿を囲う石牆(石垣)の修復・復元工事に取り掛かる予定です。しかし、石牆の修復・復元等に必要となるのは、現地に残る石(①)と、同種の石材が大量に必要になることが想定されます。東江御殿の石牆に使用されている石は、ほとんどがサンゴ石を加工したものであることですが、残念ながら沖縄県の規則による制限もあり、現在県内の海域からは採取が困難な石材となっています。そのため、この石材をどのように入手するかが大きな課題の一つとして挙げられていました。

ところが、つい先日、町内のある屋敷を囲う石塀の解体工事現場(②)から、そのサンゴ石に類すると思われる石(③)をたくさん頂く機会がありました。頂いた石は今後、東江御殿で使用されている石との詳細な比較等を行いながら、使用可能な石を選別し、石牆等の修復・復元に活かしたいと考えています。ちなみに、整備に必要な石材はまだ不足しているのが現状です。



文化財コラム
うちまツドゥン
内閣御殿で使う石、
集めています！

わったー！ うちの話題 Topics in the Town



イベント
フォトギャラリー

2月28日(月) 西原東中 人権活動感謝状贈呈式



第40回全国中学生人権作文コンテスト沖縄県大会において人権意識の高揚に尽力した学校として、西原東中学校へ那覇人権擁護委員協議会より感謝状が贈られました。同校の応募状況は前年度に比べ3.1倍、全生徒数約530名に対する応募割合は29%と高く、元々意識の高い生徒が多いとのこと。そのような頑張っている生徒の姿に親泊正幸校長は「今回の感謝状は生徒のさらなるやる気にもつながるのでとても嬉しく思います」と喜びの表情で話してくれました。

2月8日(火) 令和3年度 沖縄県文化協会賞受賞



沖縄県文化協会より令和3年度沖縄県文化協会賞を町内から2名と1団体が受賞し、町役場において伝達式が行われました。西原町文化協会の発展と運営に多大な貢献をしたなどとして波平常則さんが「功労賞」、小学校での指導など書道を通して地域文化の振興に尽力してきたとして宮本康申さんが「奨励賞」、チャリティ公演など地域の生涯学習の振興に大きく貢献したとして西原町文化協会大正琴部会が「団体賞」をそれぞれ受賞しました。宮本さんは「受賞の知らせには驚きましたが、とてもうれしいです。精神文化の書道を通して人と関わるうえで大切な道徳面を教えていきたい」と喜びと抱負を話してくれました。

3月2日(水) 坂田小学校環境美化全国表彰



環境美化に取り組む姿勢が評価された坂田小学校が、『第22回 環境美化教育優良校等表彰事業』において、全国で6校のみ選ばれる優秀校に輝きました。同校では『あたりまえのことができる坂田小』という目標を掲げており、朝の清掃活動や花植え活動、西原の塔の清掃活動やヤギの飼育を通じた環境学習に、児童が主体となって積極的に取り組んできました。今回、その毎日の努力の積み重ねが評価され、優秀校を受賞したことに対し、児童たちは笑顔で喜びました。また、副賞として10万円が贈られ、図書費や環境美化活動費として活用される予定です。今後の同校の更なる活躍に期待が高まります。

2月22日(火) 宮城幸子さん 藍綬褒章 受賞



令和3年秋の褒章で、県更生保護女性連盟会長 宮城幸子さんが藍綬褒章を受賞しました。藍綬褒章とは、教育や福祉等の分野で社会貢献に尽力した方へ、内閣総理大臣から送られる賞となっており、宮城さんは更生保護の功績が認められ今回の受賞となりました。更生保護の活動をはじめ38年目を迎える宮城さんは、罪を犯してしまった少年少女たちと関わる中で、「罪を犯していても、その子たちの良い所を少しでも見つけてあげて、そこを伸ばしていくことが大事です。子どもが罪を犯す大きな原因は親にあります。出所した子どもへたくさん励ましの言葉をかけて、これからも私たちが見守っていると伝えているのです。」と語りました。また今回の受賞に際して、「みなさんのおかげでこの長い間、活動を続けることができ、今回の褒章に繋がりました。更生保護について、若い人たちに少しでも関心を持っていただきたい」と語りました。

3月6日(日) 国道329号 与那原バイパス開通！



令和4年3月6日、与那原町与那原(マクドナルド付近)～南風原町与那覇間を繋ぐ国道329号与那原バイパスの開通式が行われました。本線開通により、国道329号の渋滞緩和や、県立南部医療センター・こども医療センター及び那覇都市圏へのアクセス性の向上が見込まれ、本町を含む東海岸側に住む方にとって大変便利な道路の開通となりました。本線は3月6日より暫定開通され、現在片側1車線で走行可能となっています。那覇市や南風原町へお出かけの際は、ぜひご利用ください。また、詳細につきましては右のQRコードよりご確認ください。



2月24日(木) 日本赤十字社西原町分区の功労者表彰



長年にわたり日本赤十字事業へ携わった功績が評価され、12年間尽力した前分区長の上間明さんへ金色有功章と、約10年間掛保久自治会長として活動された長嶺徳三さんへ感謝状がそれぞれ贈られました。伝達式に出席した長嶺さんは、「これからも日本赤十字社の活動を支援していきたい」と述べました。

※広報紙に掲載する写真については、撮影時のみマスクを外しております。

2022 毎月、西原さわふじマルシェのイベント情報発信します！

4 西原さわふじマルシェ通信

JAおきなわ中部地区青壮年部 農産物販売

軽トラ野菜市

～ワッターはるさー自慢の農産物まどうぞ！～

軽トラの荷台に野菜がズラ～！
生産者と交流ができる2日間

部長 仲宗根 基さん

JAおきなわ中部地区青壮年部

JAを掲げるときに
地域農業の振興を図る
青年農業者の集まりです

さわふじマルシェ イベント情報発信中→

うんたま市場 LINE公式アカウント

JAファーマーズ うんたま市場 ☎945-5151

- 島野菜フェア/ 8日(金)
- バインフェア/ 9日(土)～10日(日)
- 清明祭フェア/ 15日(金)～17日(日)
- お米の特売日/ 毎週水曜日ポイント2倍デー

さわふじマルシェ ☎945-7411

- 雑貨マーケット/ 3日(日)
- キッチンカーフェス/ 17日(日)
- 植木市/ 29日(金)～5月8日(日)
- 母の日似顔絵展示 / 29日(金)～5月8日(日)

日程 令和4年4月9日(土)・10日(日) 9:00～17:00

会場 西原さわふじマルシェ敷地内

主催 JAおきなわ中部地区青壮年部

催し物 女性部加工販売ブース / JA各種相談コーナー
キッチンカー / 創作太鼓集団 権原弥勲太鼓(10日のみ)
ちびっ子ふわふわ遊具 / お出かけラジオ放送! など..